

甲府市立城南中学校

学校だより



H29-16号

H30. 1.25  
文責 橋田 清

## 新しい年を迎えて

遅ればせながらではありますが、新年、明けましておめでとうございます。

三が日は、大変穏やかな晴天に恵まれ、すがすがしい気持ちで今年のスタートを切ることができました。

1月9日の始業式で、生徒の皆さんには干支（えと）の話をしました。新年は、戌（いぬ）年ですが、「犬」と書かないのは、元々古代中国では、「子、丑、寅、卯・・」ではじまる十二支（じゅうにし）は植物の成長を表して



始業式 新年のスタートにあたって

1年生 功刀 春花1-1  
2年生 三井 麻鈴2-4  
3年生 望月 翔太3-4

その後、十二支は方角や時刻に活用されるようになり、庶民により親しみやすく、わかりやすくということで動物を後にして当てはめたそうです。それから「ネズミがなぜ1番なのか?」「ネコはなぜ十二支に入っていないのか?」などの昔話が生まれました。正確に言うと、干支というのは十干（じっかん）と十二支の組み合わせです。十干は甲（きのえ）、乙（きのと）、丙（ひのえ）、丁（ひのと）、戊（つちのえ）、己（つちのと）、庚（かのえ）、辛（かのと）、壬（みずのえ）、癸（みずのと）で、それぞれの年は、この十個の十干と十二支の組み合わせで表されます。甲子園は、甲子（きのえね）の年に造られたり、戊辰戦争（ぼしん）は戊辰（つちのえたつ）の年に起こりました。丙午（ひのえうま）に生まれた女性は気性が荒いなどという迷信もあり、この年に生まれる子供の数は極端に減少します。ちなみに干支は十個の十干と十二個の十二支の組み合わせなので60年で一回りして元に戻ります。60歳を還暦（かんれき）というのはこのためです。

さて今年の干支は、戌戌（つちのえいぬ）です。同じような漢字が並びますが、意味は正反対です。「戌」は植物の成長ではぐんぐん育っている様子を表し、草かんむりをつけると「茂る」となるようにプラスの意味合いが

あります。しかし「戌」の方は、十二支では、11番目であり、植物の成長では、収穫後の枯れている様子を表して「滅ぶ」という漢字につながっていくマイナスのイメージになってしまいます。このことから、戌戌の年は、良い悪いがはっきりした変化が多い年と言われています。良いことがいっぱい起こる年になることを祈っています。

学年が変わることも大きな節目ですが、年が変わることも気持ちのリフレッシュされ、「今年こそは・・・」とやる気が出てくるものです。ぜひ年頭に当たっての今年の抱負を紙に書いてみてください。また、学校での三学期は、その学年のまとめと進学、進級への準備の時期です。特にほとんどの3年生にとっては、卒業の前に高校受験という大きな試練がまちうけています。悔いを残さないように後一踏ん張り、ラストスパートしてください。1、2年生は、城南中学校での生活にもすっかり慣れ、勉強や部活動に力を注いでいることと思います。来年度はさらに最上級生となり、後輩ができます。縦割りブロック活動で下級生を指導したり、自主的な部活動を目指しての取り組みをしっかりと行ってほしいと思います。

## 生徒会本部役員

9日の始業式終了後に生徒会長丸野由依さんによって平成30年度の生徒会執行部員が任命されました。生徒会長以下12名で来年度の生徒会を運営していきます。



まずは、3月に行われる「3年生に贈る会」の企画・運営です。3年生に感謝する気持ちを伝えるとともに思いに残る会になることを期待します。

## 平成30年度生徒会執行部員

会長	丸野 由依(2-6)
副会長	小野 祥太郎(2-5) 大須賀 結月(2-2)
事務局長	遠藤 剛広(2-6)
議長	杉本 陽大(2-3) 中村 彩(2-1)
書記	柳本 愛子(2-8) 原 圭吾(1-4)
奉仕・特別委員会	横谷 心音(2-7)
部活担当	村松 龍葵(2-1) 宮本 柚寧(1-3)
会計・事務補佐	小河 遥奈(2-4)

## 各種大会表彰

### 体育関係

ハンドボール部	山梨県ハンドボール総合選手権大会	中学生の部	2位
バドミントン部	平成29年度山梨県中学校学年別大会	遠藤 柊哉1-1	1年男シングルス 2位
		下田 昊1-2	1年男シングルス 3位
		遠藤 柊哉1-1 下田 昊1-2	1年男ダブルス 1位
		鈴木 結衣1-1	1年女シングルス 3位
		青柳 彩乃1-1 鈴木 結衣1-1	1年女ダブルス 3位
スキー部	山梨県中学校スキー選手権大会	上野愛理沙3-8	女大回転 2位

### 文化関係

吹奏楽部	第41回山梨県アンサンブルコンテスト	金管八重奏	銀賞
平成29年度技術・家庭科生徒作品展	入賞	由原木 咲那3-7	
第21回ふるさと絵画コンクール	最優秀	小島 千歩3-4 原 圭吾 1-4	
	優秀	小林 佳暉1-2	
第14回小中学生新聞感想文コンクール	入選	小島 千歩3-4 上野愛理沙3-8	
		吉田 絢音3-8	
第61回日本学生科学賞	県教育長賞	功刀 春花1-1	
	読売新聞社賞	原 圭吾 1-4	
第67回県下小中学校図工・美術作品展	特選	原 圭吾 1-4 後藤 康巴1-5	
		小澤 舞友2-4 田中 沙弥2-8	
		岡田 千尋3-2 松岡 勇佑3-4	
第20回科学写真展	科学館館長賞	帆刈 乙葉1-1	
	奨励賞	志村 美波2-2	



## 小中連携



1月23日、城南中の山城小出身の1年生4名が山城小へ行き、6年生に向けて学校紹介や質問コーナーなどの会を行いました。今後、大里小でも行う予定です。少しでも中学校への不安が解消できるといいですね。